

## 下肢静脈瘤治療のラジオ派（高周波）アブレーション機器 を導入しました

### 高周波アブレーションカテーテル治療

平成26年6月から、新たにラジオ波（高周波）による下肢静脈瘤血管内焼灼術が保険収載されました。

当院でもこのレーザー治療（高周波アブレーションカテーテル治療）をいち早く導入しました。

高周波アブレーションカテーテル治療とは、皮膚に小さな穴を空け、そこから静脈にカテーテルと呼ばれる細い管を挿入し、ラジオ波（高周波）による熱により静脈壁を収縮させ、静脈を閉塞させる治療法です。

カテーテルを使用しての治療になりますので、患者さんの身体の負担も少なく低侵襲で、傷もカテーテルが入る程度ですので、ほとんど目立たず、安全な治療です。

